パパ育休取得促進モデル企業サポート事業　応募シート

　　　令和　　年　　月　　日

→裏面に続きます

|  |  |
| --- | --- |
| 事業所名・代表者名 |  |
| 所在地 |  |
| 業種・業務内容 |  |
| 従業員数 | 〇総従業員数　　（令和　　　年　　　月　　　日現在）男性：　　　　　人、　　女性：　　　　　人、　　合計：　　　　　人〇下表に年代ごとの内訳を記入してください |
| １０代 | ２０代 | ３０代 | ４０代 | ５０代 | ６０代以上 |
| 男性：　　　人女性：　　　人 | 男性：　　　人女性：　　　人 | 男性：　　　人女性：　　　人 | 男性：　　　人女性：　　　人 | 男性：　　　人女性：　　　人 | 男性：　　　人女性：　　　人 |
| 連絡先 | 担当部署 |  |
| 担当者名 |  | 電話番号 |  |
| E-mail |  |
| ①男性の育休制度等の有無について、該当する項目に☑をつけてください | 会社独自の育児休暇制度 | □ある　　　 □ない |
| 会社独自のパートナーの出産に伴う休暇制度　　　　　　　 | □ある　　　 □ない |
| 会社独自の子育て中の従業員が働きやすい休暇制度　　 | □ある　　　 □ない |
| その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ②男性の育休取得を促進する上で、企業として課題と考えることについて、該当する項目に☑をつけてください（複数回答可） | □社内規程の整備 |  |
| □取得希望者が出た際の業務のやりくり（人員配置） |  |
| □育休取得者本人が所得減やキャリアへの影響を懸念すること |  |
| □男性従業員の育休取得に対する意識・関心の低さ |  |
| □職場内における男性育休取得への理解・受容度の低さ |  |
| □社内にロールモデルがいないこと |  |
| □対象者への声掛けと制度周知・説明の仕組み |  |
| その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ③②の回答で、特に課題に感じていることについて具体的に教えてください |  |
| ④男性従業員が育休を希望した場合、企業として取得して欲しいと想定している期間について、該当する項目に1つ☑をつけてください | □5日未満□２週間以上１か月未満□３か月以上６か月未満□１２か月以上 |  | □５日以上２週間未満□１か月以上３か月未満□６か月以上１２か月未満□わからない・未定 |  |
| ⑤応募した動機や意気込みなどを記載してください |  |

※応募者が多数の場合は、従業員数等の企業規模や業種などを総合的に勘案し選定いたしますので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

＜応募先＞

〒980-0803

仙台市青葉区国分町3-6-1仙台パークビル４階

公益財団法人仙台こども財団　企画課　柴崎・川野

TEL：022-302-5275　　FAX：022-302-5276

E-mail：info@sendai-kodomo.jp